

平成26・27年度  
第1回  
城東区民モニターアンケート結果

「城東区の運営方針策定のためのアンケートについて」



城東区マスコットキャラクター

「コスモちゃん」

平成26年11月

大阪市城東区役所

## 【1】調査の概要

### 1 調査の目的

城東区では、区における「施策の選択と集中」の全体像を示す方針として、毎年、区運営方針を策定しています。

区の目標や使命、主な経営課題とともに課題解決のための事業戦略・具体的取組を示しており、職員一人ひとりがそれを共有し、成果を意識するとともに、区民の皆さんにその達成状況を明確にご説明することなどを目的として取り組んでいます。次年度の区運営方針を策定するため、区民の皆さんから区政やまちづくり全般に対するご意見等をおたずねし、区政運営における区民ニーズや現状把握の参考とするため、アンケートを実施します。

### 2 調査の実施状況

調査期間：平成26年8月14日～平成26年8月31日

方法：郵送及び電子申請アンケートシステム

対象：区民モニター登録者 351人

回答者数：330人（内訳：郵送 240人 電子申請 90人）

回答率：94.0%

### 3 区民モニター数及び回答者数

		区民モニター			回答者		
		男	女	計	男	女	計
計		141	210	351	133	197	330
年代別	20歳代以下	11	25	36	10	21	31
	30歳代	18	47	65	17	45	62
	40歳代	20	43	63	20	42	62
	50歳代	20	24	44	18	22	40
	60歳以上	72	71	143	68	67	135

参考：各設問のnについては、回答対象者、【 】については回答数です。

数値(%)は、各実数をもとに比例表示し、小数第2位を四捨五入しているため内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。

年齢については、平成26年4月1日を基準としています。

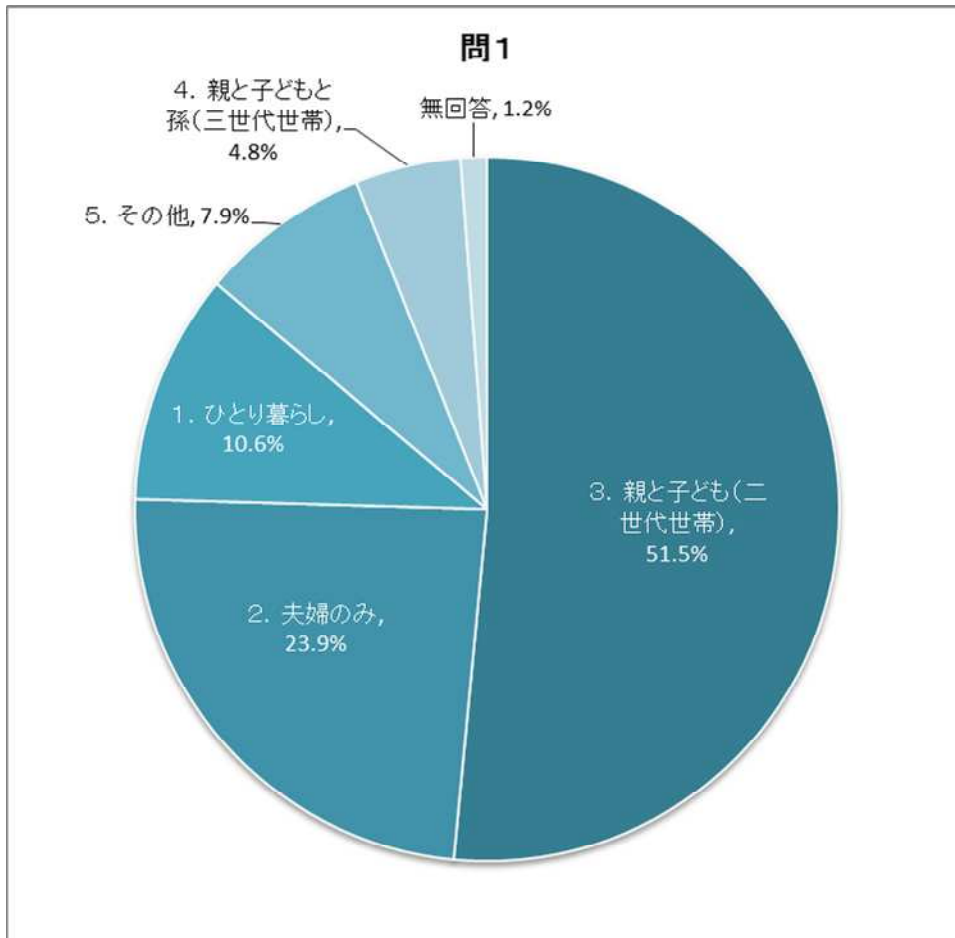
## 【2】調査結果の分析

問1 あなたの家族構成についてお伺いします。

(1つ選んでください)

1. ひとり暮らし	10.6%	【35】
2. 夫婦のみ	23.9%	【79】
3. 親と子ども(二世世代世帯)	51.5%	【170】
4. 親と子どもと孫(三世世代世帯)	4.8%	【16】
5. その他	7.9%	【26】
無回答	1.2%	【4】

n = 330



### 【分析・コメント】

家族構成についてたずねたところ、「親と子ども(二世世代世帯)」(51.5%)、「夫婦のみ」(23.9%)、「ひとり暮らし」(10.6%)が多い順となっています。

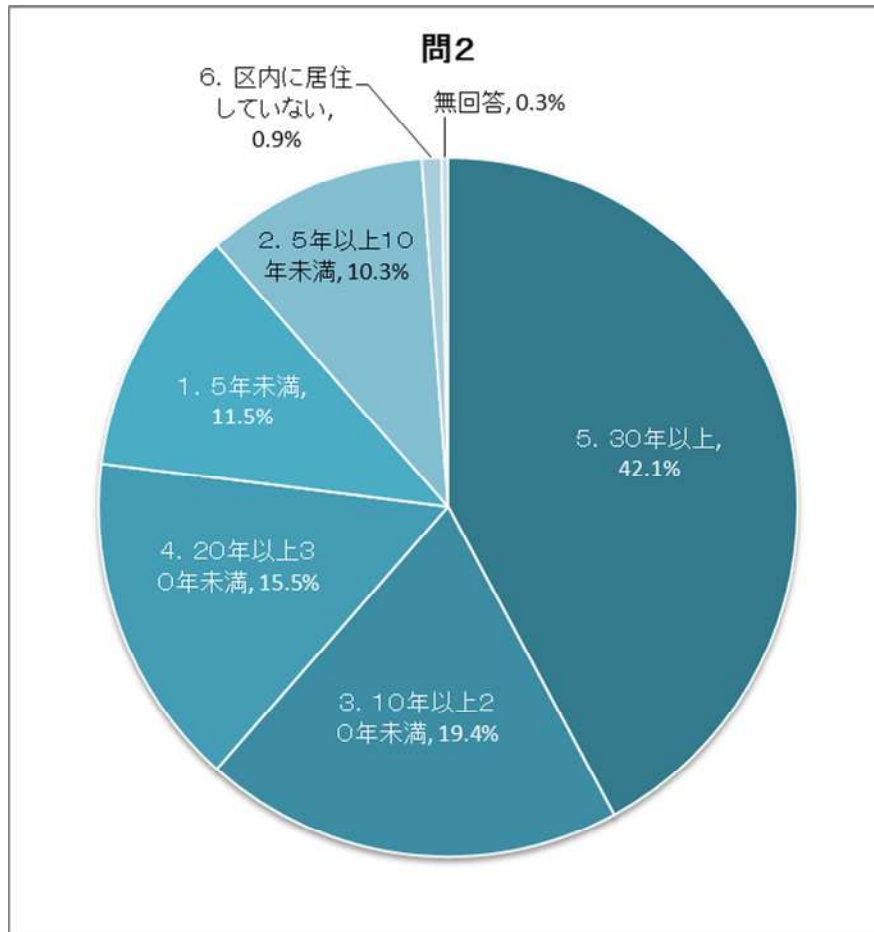
「その他」(7.9%)では、「兄弟」、「姉妹」と住んでいるなどがあがっています。

問2 城東区にお住まいになられてどれくらいになりますか。

(1つ選んでください)

1. 5年未満	11.5%	【38】
2. 5年以上10年未満	10.3%	【34】
3. 10年以上20年未満	19.4%	【64】
4. 20年以上30年未満	15.5%	【51】
5. 30年以上	42.1%	【139】
6. 区内に居住していない	0.9%	【3】
無回答	0.3%	【1】

n = 330



【分析・コメント】

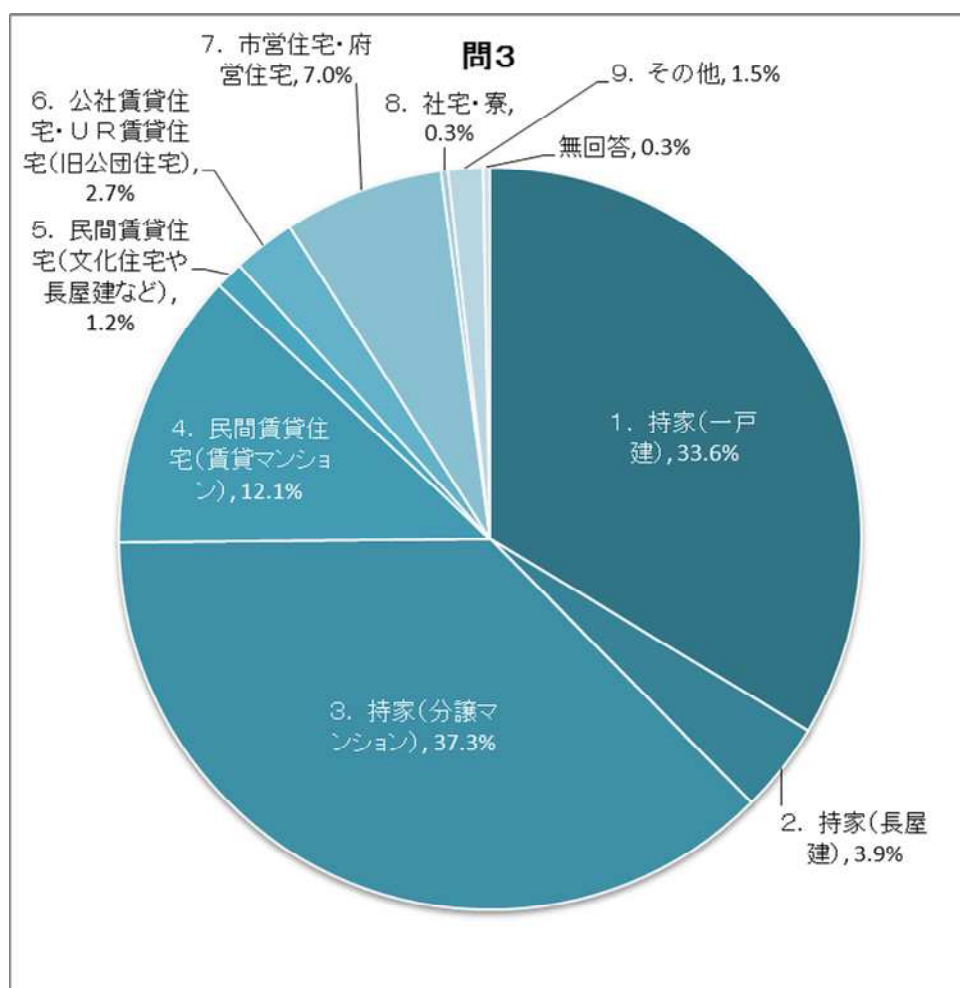
城東区に住まれてどれくらいになりますかとたずねたところ、「30年以上」(42.1%)、「10年以上20年未満」(19.4%)、「20年以上30年未満」(15.5%)が多い順となっています。

問3 現在どのような住宅に住んでおられますか。

(1つ選んでください)

1. 持家(一戸建)	33.6%	【111】
2. 持家(長屋建)	3.9%	【13】
3. 持家(分譲マンション)	37.3%	【123】
4. 民間賃貸住宅(賃貸マンション)	12.1%	【40】
5. 民間賃貸住宅(文化住宅や長屋建など)	1.2%	【4】
6. 公社賃貸住宅・UR賃貸住宅(旧公団住宅)	2.7%	【9】
7. 市営住宅・府営住宅	7.0%	【23】
8. 社宅・寮	0.3%	【1】
9. その他	1.5%	【5】
無回答	0.3%	【1】

n = 330



#### 【分析・コメント】

現在どのような住宅に住んでおられるかをたずねたところ、「持家(分譲マンション)」(37.3%)、「持家(一戸建)」(33.6%)が多い順となっています。

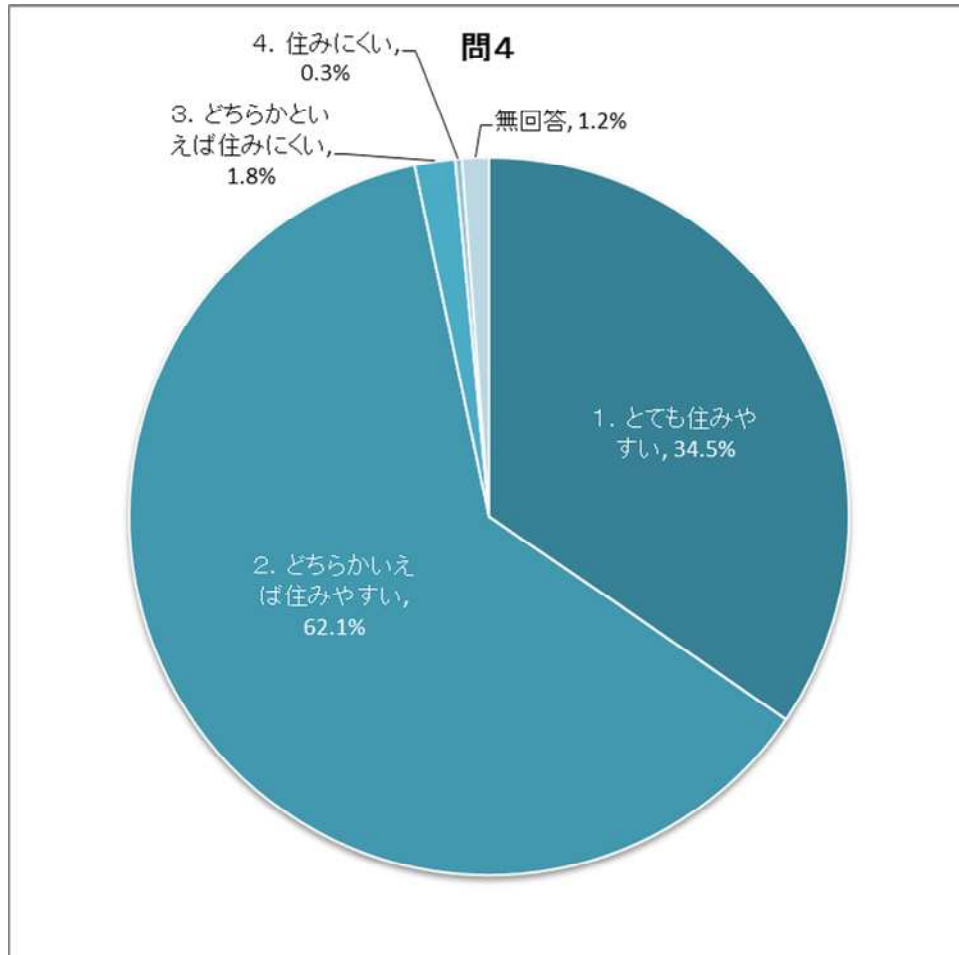
「その他」(1.5%)では、「親族の家」などがあがっています。

問4 城東区はあなたにとって住みやすいまちですか。

(1つ選んでください)

1. とても住みやすい	34.5%	【114】
2. どちらかといえば住みやすい	62.1%	【205】
3. どちらかといえば住みにくい	1.8%	【6】
4. 住みにくい	0.3%	【1】
無回答	1.2%	【4】

n = 330



【分析・コメント】

城東区はあなたにとって住みやすいまちですかとたずねたところ、「とても住みやすい」(34.5%)と「どちらかといえば住みやすい」(62.1%)をあわせた9割以上の方が住みやすいまちと答えています。

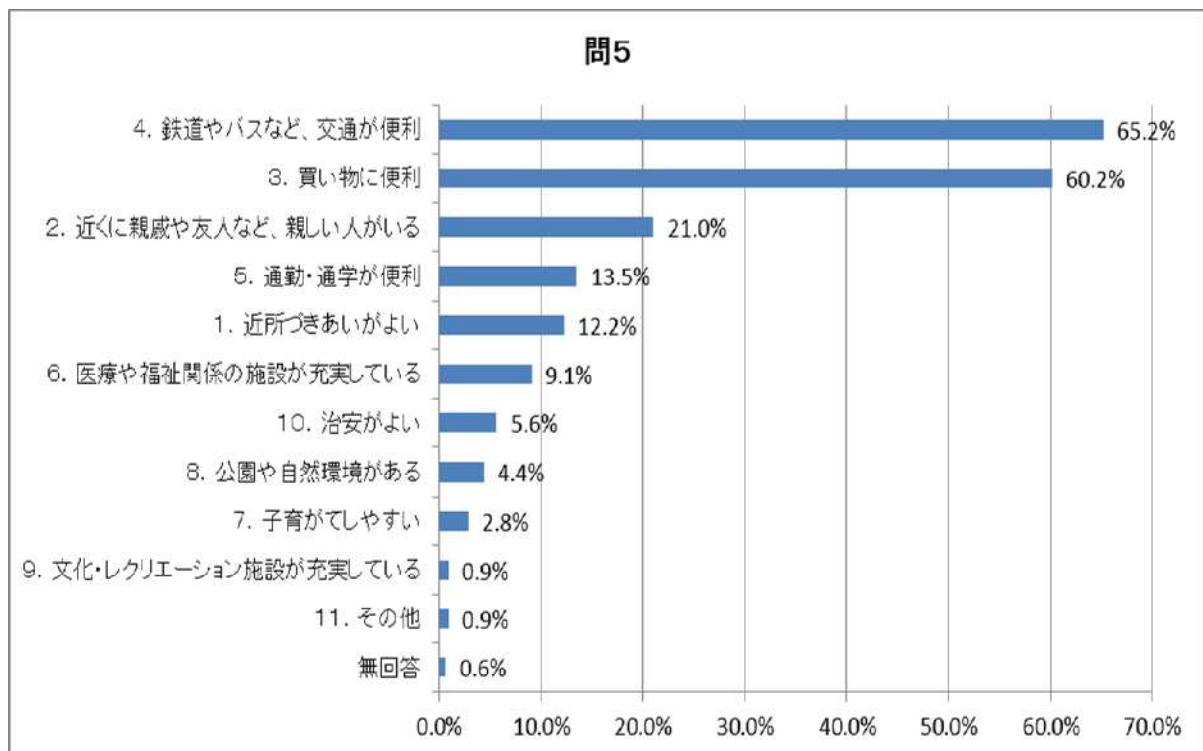
問5 (問4.で「1.とても住みやすい」又は「2.どちらかといえば住みやすい」と答えた方【319名】にお聞きしました。)

住みやすいと感じる理由を2つまでお選びください。(2つまで選んでください)

1. 近所づきあいがよい	12.2%	【39】
2. 近くに親戚や友人など、親しい人がいる	21.0%	【67】
3. 買い物に便利	60.2%	【192】
4. 鉄道やバスなど、交通が便利	65.2%	【208】
5. 通勤・通学が便利	13.5%	【43】
6. 医療や福祉関係の施設が充実している	9.1%	【29】
7. 子育てがしやすい	2.8%	【9】
8. 公園や自然環境がある	4.4%	【14】
9. 文化・レクリエーション施設が充実している	0.9%	【3】
10. 治安がよい	5.6%	【18】
11. その他	0.9%	【3】
無回答	0.6%	【2】

n = 319

回答総数【627】



#### 【分析・コメント】

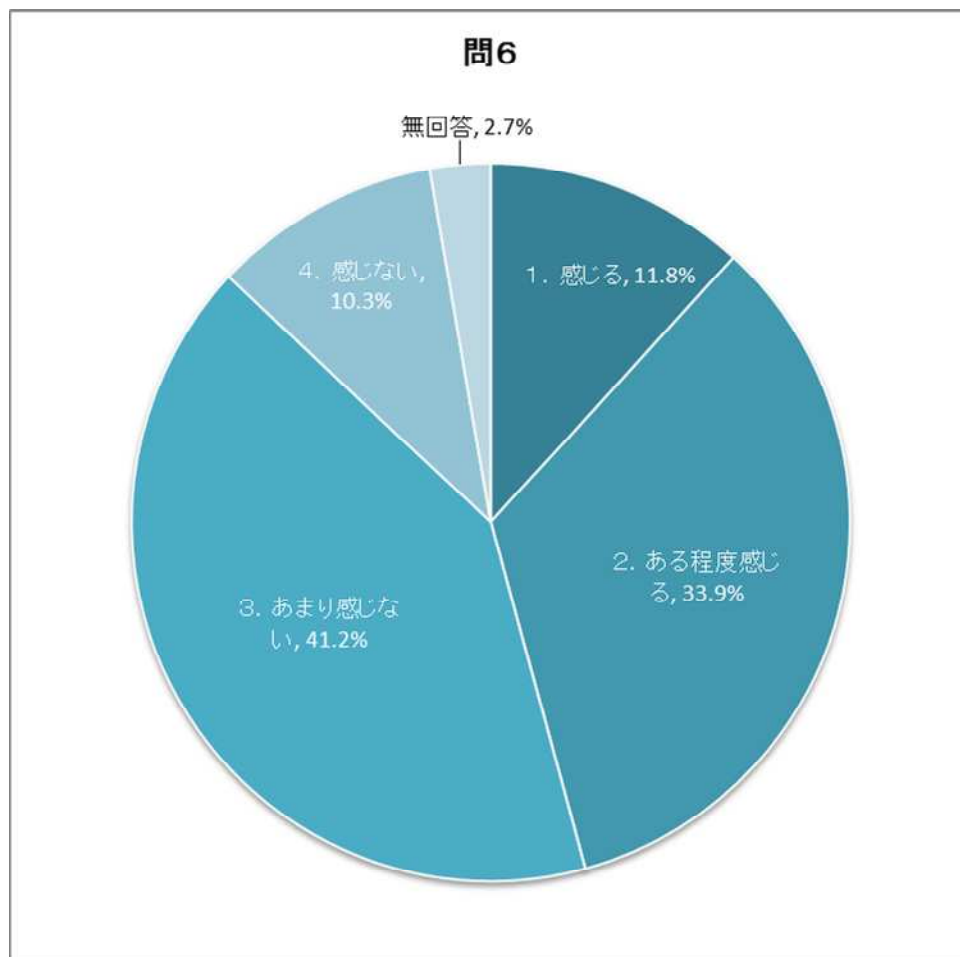
問4で「1.とても住みやすい」又は「2.どちらかといえば住みやすい」と答えた方に、住みやすいと感じる理由についてたずねたところ、「鉄道やバスなど、交通が便利」(65.2%)、「買い物に便利」(60.2%)、「近くに親戚や友人など、親しい人がいる」(21.0%)が多い順となっています。

「その他」(0.9%)では、「信頼できる病院がある」、「古いまちと新しいまちが混在している」などがあがっています。

問6 あなたにとって住民同士の「つながり」や「きずな」が増えてきていると感じますか。  
(1つ選んでください)

1.感じる	11.8%	【39】
2.ある程度感じる	33.9%	【112】
3.あまり感じない	41.2%	【136】
4.感じない	10.3%	【34】
無回答	2.7%	【9】

n = 330



#### 【分析・コメント】

住民同士の「つながり」や「きずな」について増えてきていると感じるかについてたずねたところ、「感じる」(11.6%)と「ある程度感じる」(34.0%)をあわせた5割の方が増えてきていると感じていると答えています。しかし、「あまり感じない」(41.2%)「感じない」(10.3%)をあわせた5割の方は増えてきていると感じていないと答えています。

年代別でみると、「感じる」(21.5%)と「ある程度感じる」(34.1%)をあわせた割合が60歳以上で一番高く、20歳代以下が一番低いという結果となっています。(別紙 第1回アンケート基礎データ参照)

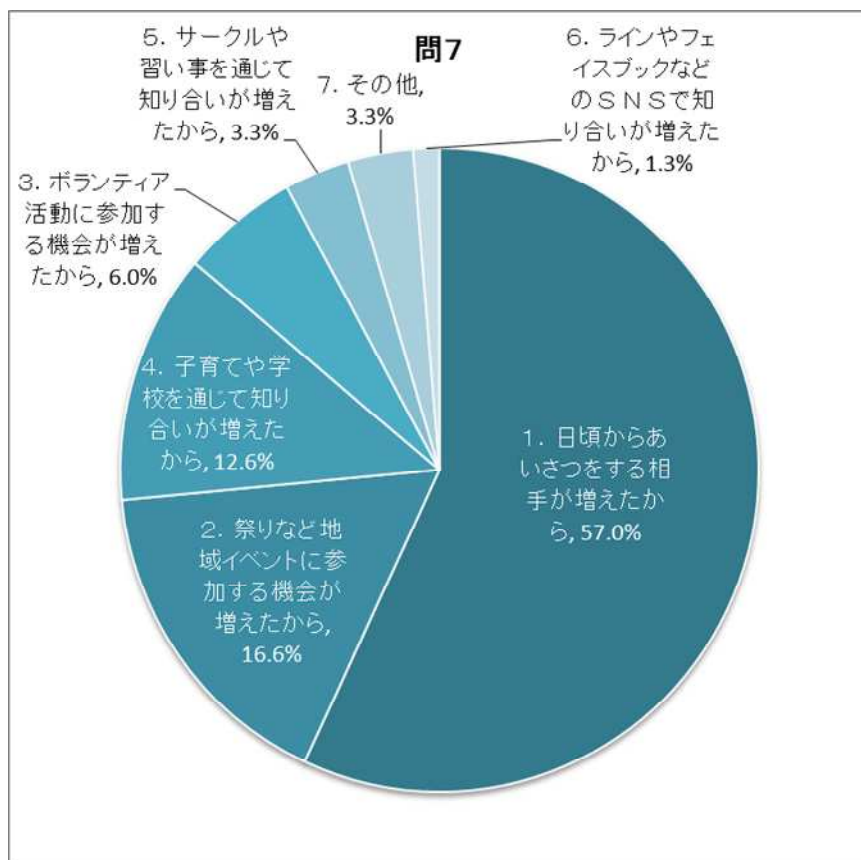


問7 (問6.で「1.感じる」又は「2.ある程度感じる」と答えた方【151名】にお聞きしました。)

あなたにとって、住民同士の「つながり」や「きずな」が増えてきていると感じる主な理由をお選びください。(1つ選んでください)

1. 日頃からあいさつをする相手が増えたから	57.0%	【86】
2. 祭りなど地域イベントに参加する機会が増えたから	16.6%	【25】
3. ボランティア活動に参加する機会が増えたから	6.0%	【9】
4. 子育てや学校を通じて知り合いが増えたから	12.6%	【19】
5. サークルや習い事を通じて知り合いが増えたから	3.3%	【5】
6. ラインやフェイスブックなどのSNS( )で知り合いが増えたから	1.3%	【2】
7. その他	3.3%	【5】

n = 151



#### 【分析・コメント】

問6で「1.感じる」又は「2.ある程度感じる」と答えた方に、住民同士の「つながり」や「きずな」が増えてきていると感じる主な理由についてたずねたところ、「日頃からあいさつをする相手が増えたから」(57.0%)、「祭りなど地域イベントに参加する機会が増えたから」(16.6%)、「子育てや学校を通じて知り合いが増えたから」(12.6%)が多い順となっています。

「その他」(3.3%)では、「地域の役員を引き受けたから」、「犬を飼っているので犬を通じて」などがあがっています。

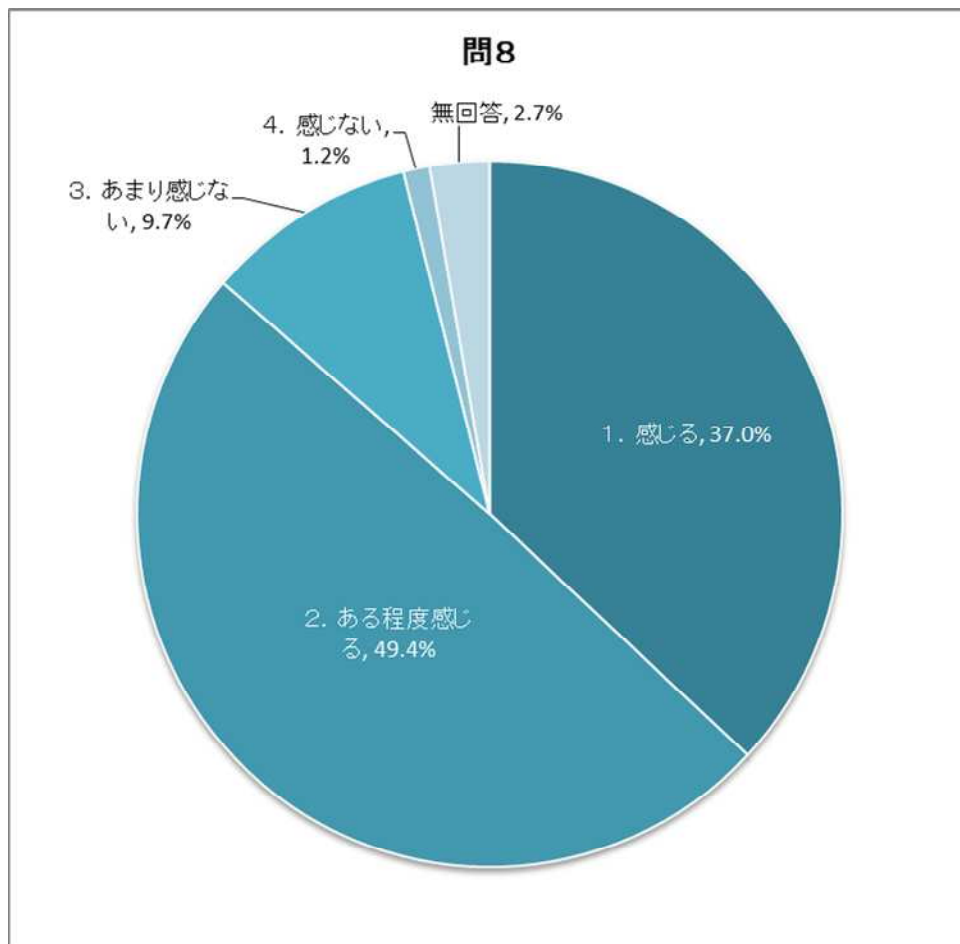
( )SNS(ソーシャル・ネットワーキングサービス): SNSとはSocial Networking Serviceの略で、限られた利用者だけが参加できるインターネット上の会員制サービスのこと。地域SNSは、家庭のパソコンや個人の携帯電話から、日常的にサイト内の日記や電子掲示板を利用したり、行政情報、地域情報などを入手することができる、地域向けの交流・情報提供サービス。

問8 城東区に愛着を感じますか。

(1つ選んでください)

1. 感じる	37.0%	【122】
2. ある程度感じる	49.4%	【163】
3. あまり感じない	9.7%	【32】
4. 感じない	1.2%	【4】
無回答	2.7%	【9】

n = 330



【分析・コメント】

城東区に愛着を感じますかとたずねたところ、「感じる」(37.0%)と「ある程度感じる」(49.4%)をあわせた9割の方が愛着を感じていると答えています。

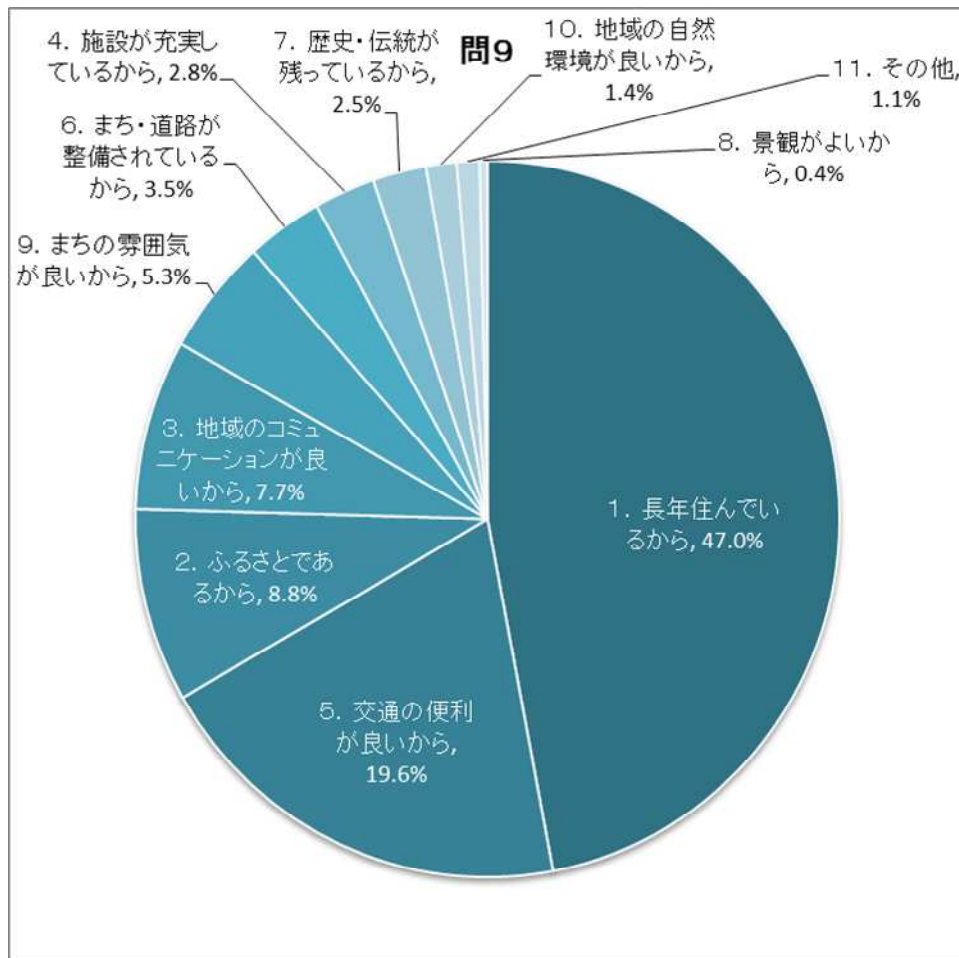
問9 (問8.で「1.感じる」又は「2.ある程度感じる」と答えた方【285名】にお聞きしました。)

愛着を感じる主な理由をお選びください。

(1つ選んでください)

1. 長年住んでいるから	47.0%	【134】
2. ふるさとであるから	8.8%	【25】
3. 地域のコミュニケーションが良いから	7.7%	【22】
4. 施設が充実しているから	2.8%	【8】
5. 交通の便利が良いから	19.6%	【56】
6. まち・道路が整備されているから	3.5%	【10】
7. 歴史・伝統が残っているから	2.5%	【7】
8. 景観がよいから	0.4%	【1】
9. まちの雰囲気が良いから	5.3%	【15】
10. 地域の自然環境が良いから	1.4%	【4】
11. その他	1.1%	【3】

n = 285



#### 【分析・コメント】

問8.で「1.感じる」又は「2.ある程度感じる」と答えた方に、愛着を感じる主な理由についてたずねたところ、5割の方が「長年住んでいるから」(47.0%)、2割の方が「交通の便利が良いから」(19.6%)と答えています。

「その他」(1.1%)では、「都会と下町が融合している地域だから」などがあがっています。

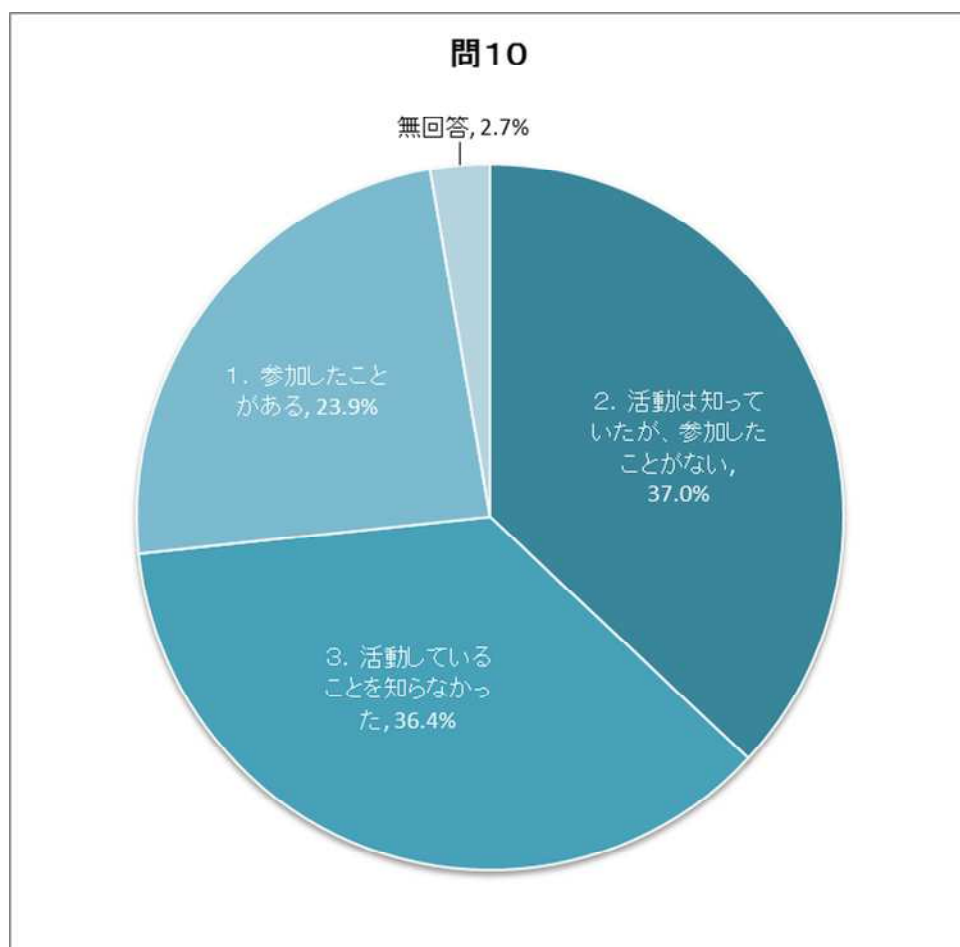
問10 防災に関しておたずねします。

災害から自らを守るために、地域での自主的な防災活動が大きな力となりますが、あなたは、そのような活動に参加したことがありますか。 (1つ選んでください)

1. 参加したことがある	23.9%	【79】
2. 活動は知っていたが、参加したことがない	37.0%	【122】
3. 活動していることを知らなかった	36.4%	【120】
無回答	2.7%	【9】
		n = 330

地域での防災活動とは

避難訓練・避難所体験・防災訓練・図上訓練・安否確認・救命救護訓練(AED等)・防災マップ作り・まち歩きなど



#### 【分析・コメント】

地域での自主的な防災活動に参加したことがありますかとたずねたところ、2割の方が参加したことがあると答えています。しかし、4割の方は「活動は知っていたが、参加したことがない」、「活動していることを知らなかった」と答えています。

年代別で見ると、「活動していることを知らなかった」と答えた方の割合が20歳代以下と30歳代で高く、60歳以上では低い結果となっています(20歳代以下 58.1%、30歳代 54.8%、40歳代 46.8%、50歳代 40.0%、60歳以上 17.0%)。(別紙 第1回アンケート基礎データ参照)

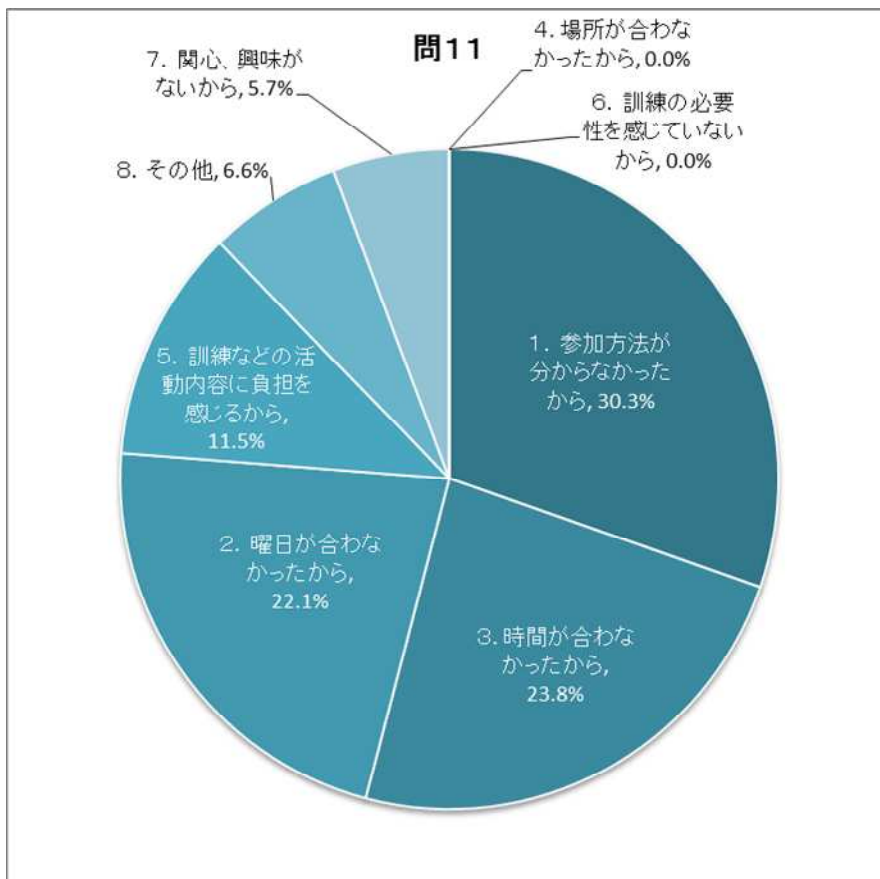
問11 (問10で「2.活動は知っていたが、参加したことがない」と答えた方【122名】  
にお聞きしました。)

参加しなかった理由は何ですか。最も近いものをお選びください。

(1つ選んでください)

1. 参加方法が分からなかったから	30.3%	【37】
2. 曜日が合わなかったから	22.1%	【27】
3. 時間が合わなかったから	23.8%	【29】
4. 場所が合わなかったから	0.0%	【0】
5. 訓練などの活動内容に負担を感じるから	11.5%	【14】
6. 訓練の必要性を感じていないから	0.0%	【0】
7. 関心、興味がないから	5.7%	【7】
8. その他	6.6%	【8】

n = 122



【分析・コメント】

問10で「2.活動は知っていたが、参加したことがない」と答えた方に参加しなかった理由についてたずねたところ、「参加方法が分からなかったから」(30.3%)、「時間が合わなかったから」(23.8%)、「曜日が合わなかったから」(22.1%)が多い順となっています。

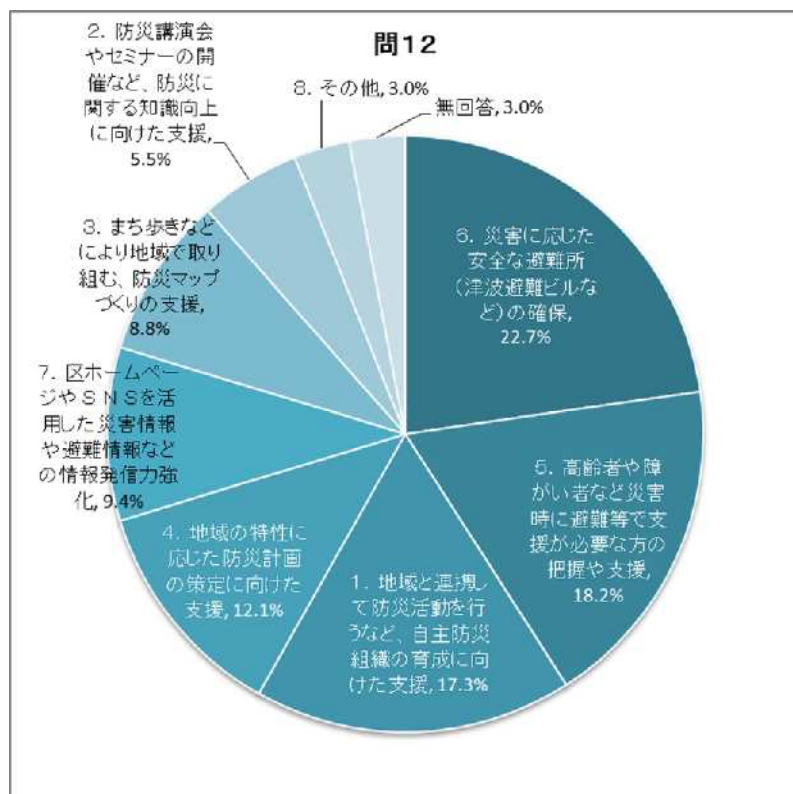
「その他」(6.6%)では、「子どもが小さいから」、「体が悪いから」などがあがっています。

性別でみると、「参加方法が分からなかったから」と答えた方の割合が男性(55.0%)と女性(18.3%)と大きな差が生じています。

問12 防災に関して、城東区役所が今後もっとも力を入れるべきだと思う取組はどれですか。  
(1つ選んでください)

1. 地域と連携して防災活動を行うなど、自主防災組織の育成に向けた支援	17.3%	【57】
2. 防災講演会やセミナーの開催など、防災に関する知識向上に向けた支援	5.5%	【18】
3. まち歩きなどにより地域で取り組む、防災マップづくりの支援	8.8%	【29】
4. 地域の特性に応じた防災計画の策定に向けた支援	12.1%	【40】
5. 高齢者や障がい者など災害時に避難等で支援が必要な方の把握や支援	18.2%	【60】
6. 災害に応じた安全な避難所（津波避難ビルなど）の確保	22.7%	【75】
7. 区ホームページやSNS（ ）を活用した災害情報や避難情報などの情報発信力強化	9.4%	【31】
8. その他	3.0%	【10】
無回答	3.0%	【10】

n = 330



### 【分析・コメント】

防災に関して、城東区役所が今後もっとも力を入れるべきだと思う取組についてたずねたところ、「災害に応じた安全な避難所（津波避難ビルなど）の確保」（22.7%）、「高齢者や障がい者など災害時に避難等で支援が必要な方の把握や支援」（18.2%）、「地域と連携して防災活動を行うなど、自主防災組織の育成に向けた支援」（17.3%）が多い順となっています。

「その他」（3.0%）では、「色々な活動がある事を知らせる事」などがあがっています。

( ) SNS(ソーシャル・ネットワーキングサービス): SNSとはSocial Networking Serviceの略で、限られた利用者だけが参加できるインターネット上の会員制サービスのこと。地域SNSは、家庭のパソコンや個人の携帯電話から、日常的にサイト内の日記や電子掲示板を利用したり、行政情報、地域情報などを入手することができる、地域向けの交流・情報提供サービス。